

ぼうしゅ

6月7日（火）芒種

一年を24に分けると、季節は「芒種」となりました。あまり聞くことがない季節の名前かもしれません。



「芒」とは、稲や麦などの穂先にある

硬い毛のことです。ですから「芒種」とは、硬い毛をもつ植物

のタネをまく季節になりました、という意味です。

でも実際にはまき終わっている地域、植物が多いでしょうね。豊岡小学校でも、タネを植えて育った稲の苗を、5年生が植えました。

一年を24に分ける「二十四節気」は、中国という国の、ある地域の気候を基準にしているために、日本の季節とは少しずれることがあるようです。

関東地方も梅雨入りしました。雨が降る日が増えそうです。雨が好きな人は少ないかもしれませんが、植物はきっと、雨が大好きでしょう。大好きな水を、自然にもらえるのです。

水をあげない日には、「大きくなってね」と声だけでも、植物はうれしいそうです。雨が続く日でも、花には関心を
もって下さいね。

村越 新